



# 石手川緑地整備事業計画

「育てよう街のオアシス・そして緑の遺産へ」を事業コンセプトに、敷地条件・地域特性・交通アクセスなどの利便性等を考慮した3つのエリアに分けて整備をおこないます。

## 1

### 集いの草原エリア (市坪橋～立花橋)



松山中央公園へと続くこのエリアは、河川敷幅が広く開放感のある空間整備が可能です。この特色を活かし、市民交流の場「集いの草原」をコンセプトに、芝生広場やスポーツ施設など、緑地の広がりを感じさせるエリア整備を行います。

集いの草原エリア イメージ図  
(石手川公園敷地周辺)



集いの草原エリア イメージ図  
(水広橋周辺)



## 2

### 都市の森エリア (立花橋～新立橋)



松山市の中心市街地に隣接するエリアでありながら既存樹木が多数残されているこのエリアの特色を活かすため、「都市と自然の共生」をコンセプトに、都市と自然の景観調和に配慮したデザインと機能によるエリア整備を行います。

都市の森エリアイメージ図  
(水木橋周辺)



## 3

### 四季の森エリア (新立橋～岩堰橋)



道後温泉や石手寺など松山の観光地に隣接し、また緑地の背景に広がる山林が自然を間近に感じさせるこのエリアの特色を活かすため、「松山の四季を感じる道」をコンセプトに、ゆっくり散策しながら四季の風景を楽しめるエリア整備を行います。

四季の森エリア イメージ図  
(湯谷橋周辺)



四季の森エリア イメージ図  
(湯崎橋周辺)

